

Best Available Copy

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表平10-511792

(43) 公表日 平成10年(1998)11月10日

(51) Int.Cl. ⁶	続別記号	F I	
G 0 6 F 13/00	3 5 1	G 0 6 F 13/00	3 5 1 G
3/14	3 6 0	3/14	3 6 0 C
13/00	3 6 4	13/00	3 5 4 D
17/30		15/403	3 2 0 A
H 0 4 L 12/54		15/40	3 1 0 C
特許請求の範囲 予備特許請求の範囲 (全 23 頁) 最終頁に続く			

審査請求 有 予備審査請求 有 (全 23 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平9-511085
 (86) (22) 出願日 平成8年(1998)8月30日
 (85) 優先文提出日 平成10年(1998)3月2日
 (86) 国際出願番号 PCT/IB96/009886
 (87) 国際公開番号 WO97/09682
 (87) 国際公開日 平成9年(1997)3月13日
 (31) 優先権主張番号 08/523,005
 (32) 優先日 1995年9月1日
 (33) 優先権主張国 米国 (US)
 (81) 指定国 EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, L U, MC, NL, PT, SE), CN, JP

(71) 出願人 エロネックス・パブリック・リミテッド・カンパニー
 イギリス国、エヌダブリュ2・7エルエフ、ロンドン、アプスレイ・ウェイ 2
 (72) 発明者 キニス、ダン
 アメリカ合衆国、カリフォルニア州 95070、サラトガ、リエババ・ドライブ 20264
 (74) 代理人 弁理士 鈴江 武彦 (外4名)

(54) 【発明の名称】 サービスから独立した電子文書サーバ

(57) 【要約】

インターネット接続を通じて特別にアドレスされ伝送されたEメール、音声メールおよびファックス (FAX) 文書を含む電子文書のための検索および評価システムによって、インターネットにアクセスすることを認められた特定のインターネットサービスプロバイダに関係なくホームページ中のゲートウェイインターフェイスが提供される。好ましい実施形態において、ホームページからゲートウェイを設定するためにセキュリティプロトコルが要求され、それによって、特別にアドレスされた電子文書にアクセスすることを認められた者が受信人であることが保証される。

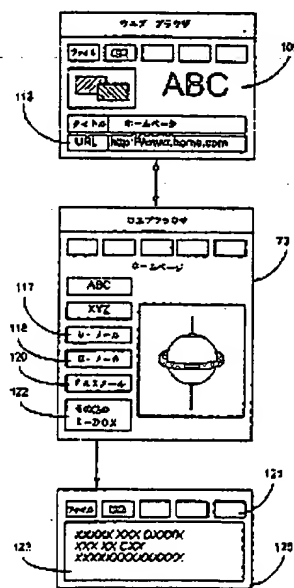


Fig. 3

(2)

特表平10-511792

【特許請求の範囲】

1. ホームページの所有者を識別する識別子と、

ホームページの所有者に特別にアドレスされた電子文書を含んでいる電子文書データベースにアクセスするためのスクリーン上のアクティブな選択領域とを備えているインターネットのホームページインターフェイスにおいて、

スクリーン上のアクティブな選択領域を選択することによって、ホームページの所有者に特別にアドレスされた文書を含んでいる電子データベースにスクリーン上のウィンドウを通してユーザ接続する制御ルーチンを設定し、ホームページの所有者はスクリーン上のウィンドウを活性化し、それを通して記憶された文書を選択およびレビューすることを特徴とするインターネットのホームページインターフェイス。

2. ユーザは特別にアドレスされた電子文書にアクセスするためにスクリーン上のウィンドウを活性化させるセキュリティプロトコルを実行することを必要とされている請求項1記載のインターネットのホームページ。

3. セキュリティプロトコルはパスワードの入力および照合である請求項2記載のインターネットのホームページ。

4. 特別にアドレスされた電子文書はEメール文書である請求項1記載のインターネットのホームページ。

5. 特別にアドレスされた電子文書はファクシミリ (FAX) 文書である請求項1記載のインターネットのホームページ。

6. 特別にアドレスされた電子文書は音声メールファイルである請求項1記載のインターネットのホームページ。

7. ビデオモニタおよびビデオ駆動装置を含むコンピュータ化されたステーションと、

遠隔サーバへの電子通信リンクと、

遠隔サーバに記憶され、ホームページの所有者に割当てられ、コンピュータ化されたステーションから遠隔サーバを通してアクセス可能であるホームページインターフェイスと、

ホームページの所有者に特別にアドレスされた文書を含んでいる遠隔サーバに

(3)

特表平10-511792

おける電子文書データベースと、

ホームページのインターフェイスから設定可能な電子文書データベースへのゲートウェイとを具備している電子文書検査システムにおいて、

ホームページの所有者は、コンピュータ化されたステーションから遠隔的にホームページにアクセスし、ビデオモニタ上にホームページを表示し、ゲートウェイを設定し、スクリーン上のウィンドウを設定し、スクリーン上のウィンドウを通して電子文書データベースから特別にアドレスされた電子文書を検索および評価することを特徴とする電子文書検査システム。

8. ユーザは特別にアドレスされた電子文書にアクセスするためにスクリーン上のウィンドウを活性化させるゲートウェイを設定するようにセキュリティプロトコルを実行する必要がある請求項7記載の電子文書評価システム。

9. セキュリティプロトコルはパスワードの入力および照合である請求項8記載の電子文書検査システム。

10. 特別にアドレスされた電子文書はEメール文書である請求項7記載の電子文書評価システム。

11. 特別にアドレスされた電子文書はファクシミリ (FAX) 文書である請求項7記載の電子文書検査システム。

12. 特別にアドレスされた電子文書は音声メールファイルである請求項7記載の電子文書評価システム。

13. インターネットポートと、

加入者のホームページにアクセスするためのウェブサーバと、

スクリーン上の選択機構を通して加入者のホームページに結合された共通ゲートウェイインターフェイス (CGI) と、

CGIを通して動作可能な電子文書プログラムと、

ホームページ所有者にアドレスされた電子文書が受取られ、記憶された電子文書データベースとを具備しているインターネットサービスプロバイダ (ISP) において、

アクセスされて表示されたホームページはユーザにスクリーン上の選択機構を提示し、前記選択機構を選択すると、ウィンドウが活性化され、そのウィンドウ

(4)

特表平10-511792

を通してホームページの所有者にアドレスされた電子データベース中の電子文書が検索され、評価されるインターネットサービスプロバイダ（ISP）。

14. ユーザは特別にアドレスされた電子文書にアクセスするためにスクリーン上のウィンドウを活性化させるCGIを設定するようにセキュリティプロトコルを実行することを必要とされている請求項13記載のISP。

15. セキュリティプロトコルはパスワードの入力および照合である請求項14記載のISP。

16. 特別にアドレスされた電子文書はEメール文書である請求項13記載のISP。

17. 特別にアドレスされた電子文書はファクシミリ（FAX）文書である請求項13記載のISP。

18. 特別にアドレスされた電子文書は音声メールファイルである請求項13記載のISP。

19. 特別にアドレスされた電子文書をインターネットを通じてアクセスし、評価する方法において、

(a) ビデオモニタおよびビデオ駆動装置を含むコンピュータ化されたステーションを通してインターネットにアクセスし、

(b) 遠隔サーバにおけるメモリ中に記憶されたホームページを検索および表示し、

(c) 表示されたホームページ中の活性スクリーン領域を選択することによって電子文書プログラムに対して共通のゲートウェイインターフェイス（CGI）を設定し、

(d) ウィンドウを通して特別にアドレスされた電子文書を検索および評価するためにステップ（c）に応答して提示されたウィンドウと相互作用するステップを含んでいる方法。

20. さらに、CGIを設定するために必要なステップとしてセキュリティプロトコルを実行するステップを含んでいる請求項19記載の方法。

21. セキュリティプロトコルはパスワードを照合するためにエンターすることを含んでいる請求項20記載の方法。

(5)

特表平10-511792

22. ステップ(d)はEメール文書の検索および評価を含んでいる請求項19記載の方法。

23. ステップ(d)はファクシミリ(FAX)文書の検索および評価を含んでいる請求項19記載の方法。

24. ステップ(d)はファクシミリの音声メール文書の検索および評価を含んでいる請求項19記載の方法。

(6)

特表平10-511792

【発明の詳細な説明】

サービスから独立した電子文書サーバ

発明の背景発明の分野

本発明は電子データの伝送サービスの分野に関し、特に、サービスから独立して自分の電子文書にアクセスすることを必要とするインターネットのユーザに関する。

従来技術の説明

CompuServe, MCI, Prodigy, America On-line, NetCom 等のインターネットサービスプロバイダ、あるいは多数のそのようなオンラインサービスの任意の1つを使用して、多数のコンピュータの所有者およびユーザ、個人ならびに企業がインターネット通信システムにアクセスする。このインターネットサービスは、技術においては単にウェブとして知られているワールドワイドウェブ (WWW) という情報位置決定ソフトウェアツールが導入されたことにより近年世界的に著しく成長している。

ウェブはグラフィックのインターフェイスである。それは、インデックスおよびテキストのサーチに基づいて、テキスト、音声、グラフィック、ビデオ、あるいはこれらの混合に代表される、技術においてはハイパーメディアとして知られている世界規模のコンピュータ記憶データへのアクセスを容易にする。ウェブへのアクセスは、前述の幾つかを含むサービスプロバイダの数の増加を通して可能である。

ウェブシステムは、典型的にブラウザと呼ばれるソフトウェアユーティリティを特徴とし、それはユーザがオンライン情報を捜す際に補助する。ブラウザはウェブのハイパーテキストマークアップ言語を翻訳し、スクリーンボタンおよびデータエントリーを含むスクリーン上のグラフィックのインターフェイスおよび表示フィールドを供給し、それはユーザが情報を検索、選択、観察、および伝送するのを援助する。ブラウザはまた、あるユーザが世界中のどこかの別のユーザと

電子文書を交換することを容易にする。

(7)

特表平10-511792

ウェブ上の電子文書は、多数の異なる形態を探ることができ、それらは電子メール（Eメール）、音声メール（Vメール）、ファックス、走査された文書、電子的に生成された文書、ソフトウェア、音響レコーディング、およびビデオレコーディング等である。

典型的に、商業的あるいは教育的な目的で自分のデータベースにパブリックアクセスすることが認められたインターネットのユーザは、情報源へのゲートウェイとしてホームページを使用する。ホームページは、個々のユーザに特有のグラフィックのインターフェイスであり、それは部分的に内容を表す表として機能する。例えば、コンピュータの製造業者が、制御を指令するアクティブな選択領域（ボタン）によりインターネットのWWW上にホームページを設け、製品の情報、価格、システムの生産能力、およびその他のウェブ位置等を表示してもよい。あるウェブのページ上のボタンおよびそれに類似したものによって、別のウェブのページへのジャンプも制御することができる。ホームページは、ハイパーテキスト・マークアップ言語で生成される。

Eメールは、個々のホームページとは別個のインターネットサービスである。Eメールは、異なるプロトコルおよび言語を使用するという点でホームページおよびブラウザ等とは異なる。CompuServe Information Service, MCI Mail, Genie, America On-line, NetCom, およびその他のインターネットサービスのプロバイダは、典型的にEメールのユーティリティに対する制御をスイッチするメニューおよびアイコンを介してEメールへアクセスを行う。

Eメールのゲートウェイはインターネットサービスに直接アクセスしないため、ユーザはウェブサーバを通してEメールにアクセスすることができず、あるいはEメールサーバを通してインターネットにアクセスし、拾い読みすることができない。ユーザは典型的にローカルのEメールサービスプロバイダへのダイヤルによる電話接続によってEメールにアクセスするため、長距離通話料はEメールサービスには関係がない。

本発明以前は、ユーザは自分が加入しているEメールプロバイダのサービスを使用せずにEメールボックスにアクセスすることは不可能であり、それ故、ウェ

(8)

特表平10-511792

ブが提供する全てのものを利用することはできなかった。明らかに必要とされるものは、インターネットの加入者がサービスプロバイダとは関係なしにウェブの設備を使用して世界中のどこでも自分のEメールにアクセスすることを可能にするシステムである。そのようなシステムは、標準型のインターネットサーバと電子文書サーバとの間に挿入された特別なゲートウェイインターフェイスに関連して動作するカスタム化されたホームページの形態を採用している。この構成のホームページはパスワードおよびセキュリティバリアを設け、インターネットの加入者はそれらを通して自分のEメールサービスプロバイダの所の自分のメールボックスにアクセスすることができる。

発明の概要

本発明の好ましい実施形態において、インターネットのホームページのインターフェイスは、ホームページの所有者を識別する識別子と、ホームページの所有者に特別にアドレスされた電子文書を含む電子文書データベースにアクセスするためのスクリーン上のアクティブな選択領域とを有して設けられている。スクリーン上のアクティブな選択領域を選択すると、ホームページの所有者に特別にアドレスされた電子文書を含む電子データベースにスクリーン上のウィンドウを通してユーザを接続する制御ルーチンが設定される。ホームページ所有者はスクリーン上のウィンドウを活性化し、それを介して記憶された文書を選択および観察する。

また、好ましい実施形態において、ユーザは、特別にアドレスされた電子文書にアクセスするスクリーン上のウィンドウを活性化するためにセキュリティプロトコルを実行することが必要とされる。セキュリティプロトコルは、入力され、照合されたパスワードのような簡単なものであってよい。特別にアドレスされた電子文書は、特定の受信人に送られたEメール文書、ファクシミリ（ファックス）文書、音声メールファイル、あるいは別の種類の電子文書であってもよい。本発明は、そのようなアクセスを制御するサービスプロバイダとは関係なしに、インターネットにアクセスする任意のステーションから使用可能な特有の電子文書検査システムを提供する。

本発明は、インターネットのユーザが通常加入するインターネットサービスプ

(9)

特表平10-511792

ロバイダにアクセスしなくても、インターネットのユーザがインターネット上で

Eメールおよびユーザに特別にアドレスされた電子文書等にアクセスできるようにするための手段を提供する。利点として、料金（長距離通話料金）を大幅に節約することができ、また、ユーザにとって便利であることが挙げられる。

図面の簡単な説明

図1は、現在の技術のウェブサービスのEメールサービスとの非互換性を示すブロック図である。

図2は、インターネットのユーザがプロバイダとは関係なく本発明の実施形態に従ってウェブの設備を使用してどのように自分のEメールに遠隔的にアクセスするかを示すブロック図である。

図3は、本発明の好ましい実施形態に従ってウェブブラウザを通してユーザインターフェイスを行う1組のウィンドウのサンプル図である。

図4は、本発明の一実施形態に従ってホームページのリンク特徴によって電子文書にアクセスするステップのシーケンスを示すフロー図である。

実施例

図1は、ウェブシステム中の典型的なノードと、技術においてよく知られているようなウェブサービスとEメールとの非互換性を示す地点間の通信リンクのブロック図である。第1のユーザステーション15は、コンピュータシステム31と、高速モデム29と、ブラウザツール33およびEメールツール37等を含む通信ソフトウェアのよく知られている素子を有するインターネット通信ソフトウェアとを具備している。通常商業的に運営されているローカルインターネットサービス・プロバイダ（ISP）11は、ウェブサーバ19と、Eメールサーバ21と、インターネット43へアクセスするためのインターネットポート45とを具備している。Eメールサーバ21はEメールプログラム23を動作させ、1組のクライアントメールボックス25を維持する。

遠隔のISP13は、ウェブサーバ39と、インターネットポート47と、図示されていないEメールサーバとを具備しているが、それらに限定されない。ウェブサーバ39は1組のデータベース41を維持し、それらの1つはa b c社という名の会

(10)

特表平10-511792

社によって所有されているデータベース51である。

第2のユーザステーション17は、コンピュータシステム57と、高速モデム59と

ブラウザツール53を含む通信ソフトウェアのよく知られた素子を有するインターネット通信ソフトウェアとを具備している。ユーザステーション17は技術においてキオスクと呼ばれ、ユーザステーション17に関してインターネットサービスはユーザには透明である。すなわち、ユーザステーション17は、地点間（PPP）あるいは直列ラインのインターフェイスプロトコル（SLIP）を使用してインターネットポート49によってインターネット43に直接接続される。

ファイル伝送プロトコル（FTP）、文書言語、Eメール用のゲートウェイインターフェイス、およびウェブは著しく異なっているため、ユーザはブラウザ33によってEメール文書にアクセスすることができず、また、Eメールウィンドウ37からインターネットをナビゲートすることもできない。ウェブとEメール通信間の違いを示すために、3つの異なる通信状況が以下に説明される。

メールボックス25の1つからEメール文書を検索するために、ステーション15においてコンピュータ31を使用して操作するインターネットの加入者は、電話回線27を使用してモデム29によってISP11にログ・オンし、Eメールウィンドウ37を呼出す。加入者は、Eメールウィンドウ25中の種々のスクリーンボタンを使用してメールボックス25の1つに含まれたメッセージにアクセスし、テキストフィールドを使用してEメールメッセージを観察し、編集し、編成し、遠隔のサービスプロバイダに配送する。

インターネット43にアクセスするために、ステーション15で操作している加入者は、Eメールウィンドウ37の代りにブラウザウィンドウ33を呼出す。ブラウザウィンドウ33は、加入者がインターネットをナビゲートし、マルチメディア文書を検索および表示できるようにするボタン、グラフィックおよびテキストフィールドを具備している。例えば、遠隔のプロバイダ13におけるデータベース51にアクセスするために、加入者は、ブラウザ33のアドレスフィールド35におけるデータベース51のためのユニバーサル・リソース・ロケータ（URL）にエンターす

(11)

特表平10-511792

る。加入者は、ブラウザ33に関連した種々のスクリーンボタンを使用して、データベース51に含まれた情報を観察あるいは検索することができる。遠隔のデータベースのためのURLへエンターする構成には多数の可能なバリエーションがあることは通常技術を有する者には明らかである。

キオスクとして上述されたユーザステーション17によって通常の装置から離れていてもインターネットにアクセスすることができる。そのようなキオスクは、例えば、空港ターミナル等の人が集中する場所に配置されている。

上述のように、キオスクのユーザはブラウザ53を呼出し、インターネット43を介してISP13に接続し、そこにおいて、abc社に属しているデータベース51等にアクセスすることができる。しかしながら、キオスクのユーザは、ブラウザ53によってISP11のメールボックス25にアクセスすることはできない。キオスクのユーザは、多くは長距離通話回線であるダイヤルによるISP11との電話接続によってメールボックスにアクセスできるだけである。

要約すると、上述の現在の技術において、ISP11の加入者は、ISPのEメールサーバを通して、あるいはISPのウェブサーバを使用してメールボックス25にアクセスし、遠隔のデータベース51（データベース51は1つの例であり、多数の別の遠隔のデータベースでもよい）にアクセスする。しかしながら、同じ加入者は、遠隔のキオスク17からメールボックス25にアクセスすることができず、また、ISPのEメールサーバを使用してインターネットにアクセスすることもできない。結果的に、Eメールの加入者は、ウェブが提供する全てのものを利用することはできない。

本発明は、Eメールを含む任意の種類の電子文書にリアルタイムで遠隔的にアクセスすることを実現するために通常のワールドワイドウェブの設備と協働する。本発明は、インターネットサーバと種々の電子文書サーバとの間に挿入された適切なゲートウェイインターフェイスに関連して動作するホームページを含んでいる。

図2は、インターネットユーザが本発明の一実施形態に従ってウェブおよびシステムの設備を使用してどのように自分のメールボックスから全種類の電子文書

(12)

特表平10-511792

を遠隔的に検索するかを表すブロック図である。

図2のシステムにおいて、ユーザステーション53は、高速モデム61と、ウェブブラウザ65およびPPPあるいはSLIP通信ソフトウェア（図示されていない）を含むよく知られた素子を有するコンピュータシステム63とを具備している。また、システムにおいて、キオスク55は、高速モデム105と、ウェブブラウザ109

およびPPPあるいはSLIP通信ソフトウェア（図示されていない）を含むよく知られた素子を有するコンピュータシステム107とを具備している。ISP51は、インターネットポート97を通してインターネット99にアクセスするウェブサーバ59と、通信プロトコルおよび言語を支持する通信ソフトウェア（図示されていない）とを具備している。ユーザステーション53中に位置されたコンピュータシステム63は、PPPあるいはSLIP等の通信プロトコルを使用してモデム61および電話回線83によってウェブサーバ59と通信する。

ユーザステーション53およびキオスク55の位置から物理的に遠距離に位置された第2のISP57は、ウェブサーバ67と1組の電子文書サーバ69とを具備している。ウェブサーバ67および電子文書サーバ69は両方ともインターネットポート101を通してインターネット99にアクセスする。電子文書サーバ69の各サーバは、特定のアプリケーションを支持するソフトウェアを動作させる。Eメールプログラム79、ファックスプログラム81、音声メールプログラム85、およびビデオとグラフィックを含む種々のその他のプログラム87が示されている。

ウェブサーバ67は、1組のデータベース71を支持する本発明の一実施形態による特有の制御ルーチンを動作させる。各データベースは異なるクライアントに属している（あるいは異なるクライアントに割り当てられ、あるいは関連している）。単一のデータベースの組71は特定のクライアントに個別化されたホームページ73を含み、それによって、電子文書サーバ69により維持された種々の低次のデータベースにソフトウェアがリンクされる。そのような低次のデータベースの例示的なものは、Eメールデータベース89、ファックスデータベース91、音声メールデータベース93、およびデータベース95中のその他の電子文書である。ホーム

(13)

特表平10-511792

ページ73は、他のホームページのようにハイパーテキストマークアップ言語（HTML）で生成され、ソフトウェアリンクを通して以下に説明されるようにデータベース89,91,93および95にアクセスされる。この分野においてHTMLの技術は古くから知られており、本発明のこの部分は既知の技術を使用して当業者によって困難を有さずに行われることは当業者によって認識されるであろう。

クライアントのホームページにプログラムされたソフトウェアリンクによってウェブサーバ67からデータベース89,91,93,95に通路が設けられる。各リンクは

HTMLを特定のデータベース言語に翻訳するために共通のゲートウェイインターフェイス（CGI）を使用する。図2において、CGI 77,78,80,82 が示されており、それらはプログラム79,81,85,87 に導かれ、データベース89,91,93,95にそれぞれアクセスする。

加入者は、地球上のどこから自分のホームページにアクセスするためにウェブの設備を使用し、その後、ホームページ中のリンク特徴を使用して電子文書のデータベースにアクセスする。キオスク等のアクセスステーションにおいて、加入者はEメールメッセージおよびファックスを検索および読取り、音声メールを聞き、さらにビデオあるいは音響ファイル等の別の種類の電子文書を受取ることができる。アクセスステーション（キオスク）がプリンタ、フロッピー駆動装置およびその他の関連した装置を有している場合、加入者は電子文書の適切なコピーを作ってもよい。

図3において、本発明の一実施形態に従ってキオスク55（図2参照）におけるウェブブラウザ109のようなウェブブラウザの設備を使用して電子文書にアクセスするための、ホームページ中のアクセス可能なウィンドウの例示的なセット111が示されている。ユーザはブラウザ109を呼出し、ブラウザ109のフィールド113における自分のホームページ73のためのURLを入力する。その後、開始信号によって、ホームページ73を検索し、それをデータおよびその他のウェブの目的地对するインターフェイスとして表示するための制御が行われる。この点までの動作は通常のものと同じであり、技術においてよく知られている。しかしな

(14)

特表平10-511792

がら、ホームページ73は、図2を参照して上述されているように、Eメールおよびファックス等のホームページの“所有者”に対して確保された電子文書に対するスクリーン上のリンクを有し、通常のホームページとは異なっている。

一例として、図3のホームページ73は、音声メール用のVメールとラベルの付けられたボタン117を有している。ボタン117を選択することによって、ユーザはCGI80および音声メールプログラム87を介してデータベース93(図2参照)に結合される。この特徴は本発明の実施形態に特有のものである。音声メールウィンドウ125は、テキストフィールド123および1組の機能ボタン121等を含む音声メールウィンドウの通常の素子を有して呼出されるが、それに限定されない。

そのようなウィンドウで技術的に普通に行われているように、機能ボタン121によって、ユーザは音声メールメッセージをリストアップ、応答、保存、削除、記録および配送することができる。

同様に、図3を参照して説明された本発明の実施形態において、加入者は、リンクボタン118,120,122を使用してEメール、ファックスおよびその他の電子文書にアクセスする。

本発明の別の実施形態において、移動しているインターネットユーザは、発音、スペル検査装置、あるいは類語辞典等を特徴とするパーソナル・マルチリングル辞書のような別のデータベース、あるいは任意の別の種類のデジタルデータあるいは制御ルーチンにリンクするために自分のホームページ73を使用してもよい。

ホームページおよびデータベースへのアクセスを制限するための技術においてよく知られた方法が実行される。不所望なアクセスから電子文書データベースを保護するために同じ方法が使用されてもよい。例えば、電子文書データベースへのアクセスは、ホームページあるいは特定の電子文書データベースへのアクセスが承認される前にユーザがパスワードおよびユーザの名前を与えることを要求されることによって制限されてもよい。種々の電子文書プログラム79,81,85および87(図2参照)のそれぞれに埋込まれたソフトウェアルーチンは、入力されたパ

(15)

特表平10-511792

スワードの有効性を決定することができる。パスワードが有効である場合、ユーザは所望の電子データベースにアクセスすることが承認される。そうでない場合、拒絶メッセージがウィンドウ123（図3）に表示される。

ユーザが自分のものでないコンピュータから自分の電子文書データベースにアクセスする場合、所有者の許可なしに電子文書が周辺装置上で保存されるのを防ぐようにある方法が実行されてもよい。データベースの保護は、よく知られた装置および技術を使用することによって当業者によりほとんど困難なく行われることができる。

図4は、本発明の実施形態に従ってホームページのリンク特徴によって電子文書にアクセスするためのステップのシーケンスを示す論理フロー図である。初めに、ステップ123において、電話ダイヤルによる方法によってインターネットのユーザがISPに接続される。ISPは、ユーザに対して1以上のEメール用リ

ンクが存在する場合には、ユーザが加入するプロバイダ（ローカルISP）の1つであるか、あるいは、地球上のどこかのキオスクに関連したプロバイダである。ステップ125において、ユーザが加入しているプロバイダがISPである場合、ユーザはダイヤルされたISPにユーザ名およびパスワードをエンターする必要がある、その後それが評価される。そうでない場合、識別の必要はない。

ログ・オンされたとき、ユーザはステップ127においてウェブブラウザを設定する。ブラウザはステップ129においてHTMLを開始する。ユーザは、幾つかの方法の1つで制御結合部130から分岐してもよい。例えば、ユーザがステップ143においてインターネットに目を通すことを選択すると、自分のホームページのURLを入力してステップ131にジャンプするか、あるいはステップ145にエグジットする。

ユーザが自分のホームページを設定する場合、そのユーザはステップ133において所望の電子文書アクセスシステムを設け、それによってCGIを設定する。この点でパスワードあるいは別のセキュリティIDが要求される。ステップ137において、ユーザは電子文書を観察、編集、保存、編成および配送することができる。ステップ139に移り、ユーザは電子文書プログラムを出力する。ステップ

(16)

特表平10-511792

140 においてユーザはホームページをエグジットし、ステップ143 においてインターネットにざっと目を通すためにブラウザに戻る。もちろん、ホームページをエグジットするために電子文書プログラムを出力する必要はない。

本発明の意図および技術的範囲から逸脱せずに本明細書に記載された本発明の実施形態には多数の変更が行われることが当業者には明らかである。例えば、ホームページのインターフェイスのために使用される多数の設計、およびユーザの選択に別の制御バスウェイを与えるような多数の既知の方法が存在する。プログラミングもまた非常に個別的であり、それ故同じあるいは類似した機能を実行する多数のコードの組み合わせが存在する。電子文書のデータベースの構成および性質も同様に大きく変化させることができる。本発明の意図および技術的範囲から逸脱せずに類似した多数の変更が行われる。従って、本発明の技術的範囲は以下の請求の範囲によって定められることが本発明の発明者によって意図される。

(17)

特表平10-511792

【図1】

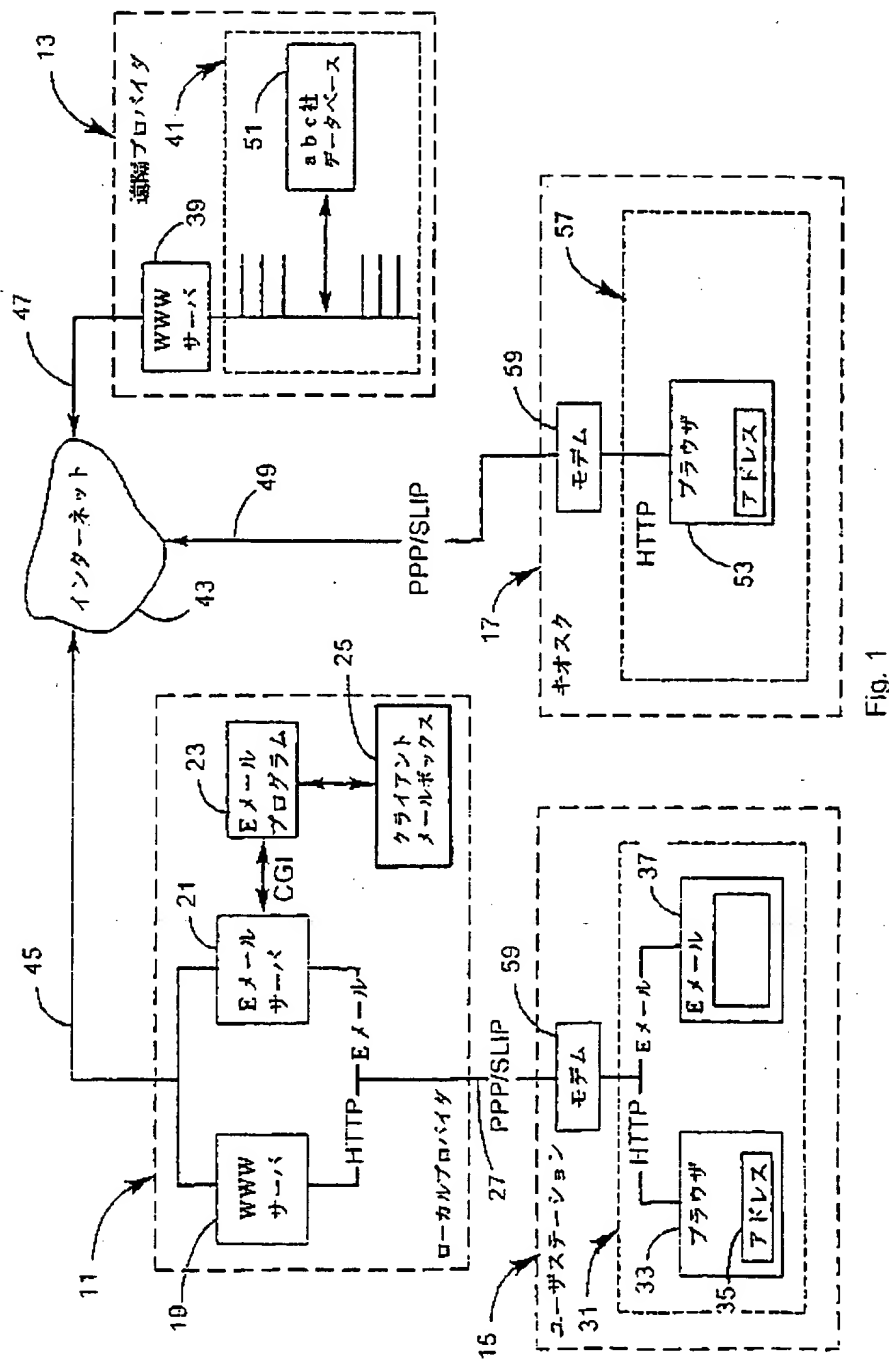


Fig. 1

(18)

特表平10-511792

【図2】

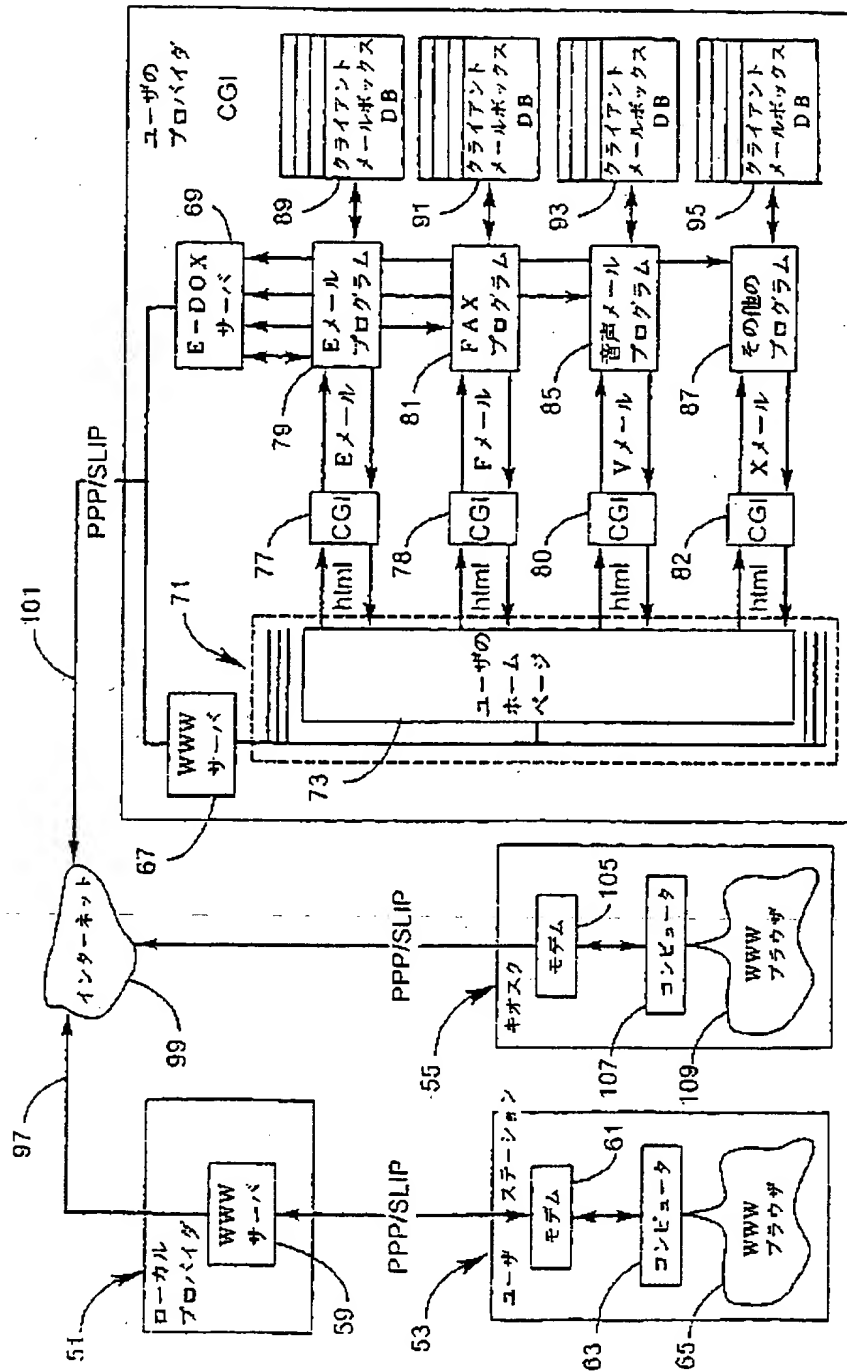


Fig. 2

(19)

特表平10-511792

【図3】

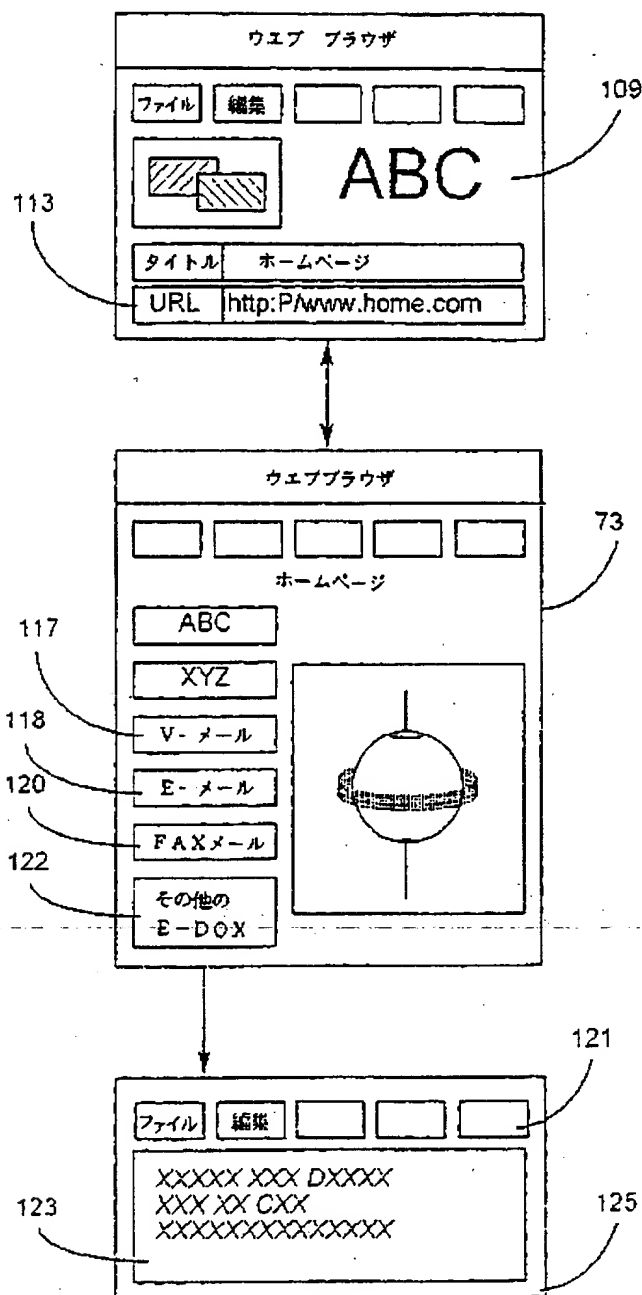


Fig. 3

(20)

特表平10-511792

【図4】

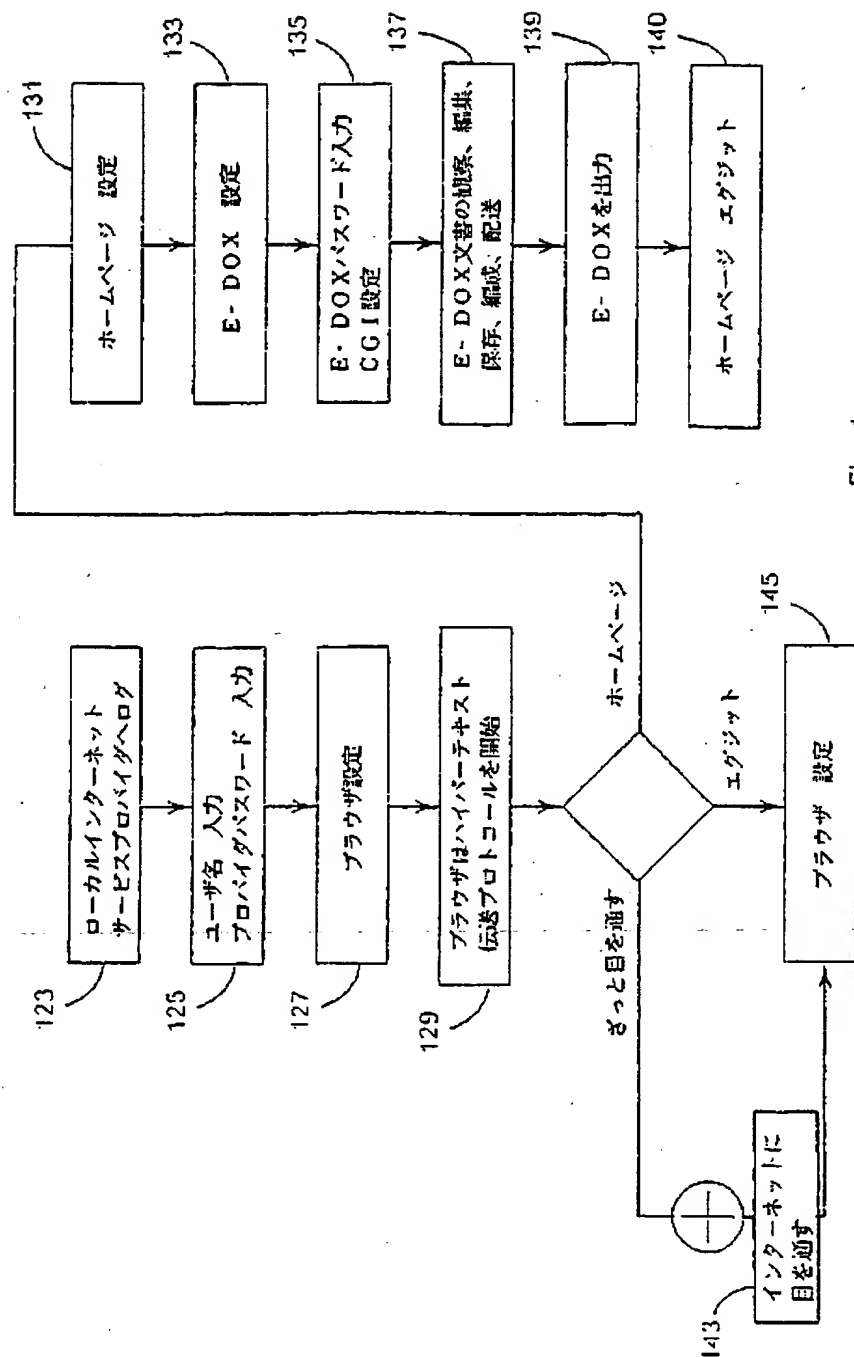


Fig. 4

(21)

特表平10-511792

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Int. Appl. No.
PCT/JP 96/00986A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
IPC 6 G06F17/30

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Main search document searched (classification system followed by classification symbols)
IPC 6 G06F

Documentation searched other than main search documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	<p>ONLINE INFORMATION 93. 17TH INTERNATIONAL ONLINE INFORMATION MEETING PROCEEDINGS, PROCEEDINGS OF SEVENTEENTH INTERNATIONAL ONLINE INFORMATION MEETING, LONDON, UK, 7-9 DEC. 1993, ISBN 0-904933-85-7, 1993, OXFORD, UK, LEARNED INF, UK, pages 453-464, XP000613558 ASSALG R ET AL: "The hypertext Internet connection: e-mail, online search, Gopher" see page 453, paragraph 1 - page 458, paragraph 3 see page 460, paragraph 4.3 - page 463, paragraph 5</p> <p>... -/--</p>	<p>1,4,7, 10,13, 16,19,22</p>

☒ Further documents are listed in the continuation of box C.☐ Patent family members are listed in annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered in the particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" documents which may have priority over the claimed invention or which are cited to establish the publication date of another document or other special reason (as specified)

"O" document relating to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is considered with one or more other such documents, such combinations being obvious to a person skilled in the art

"B" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

19 December 1996

Date of mailing of the international search report

08. 01. 97

Name and mailing address of the ISA

European Patent Office, P.O. Box 5814 Patenkamp 2
NL - 2210 HV Rijswijk
Tel. (+31-70) 140-2040, Tx. 31 431 qpo nl
Fax (+31-70) 140-2016

Authorized officer

Fournier, C

Form PCT/ISA/110 (second sheet) (July 1992)

(22)

特表平10-511792

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Int. Search App. No.

PCT/IB 95/08986

C(Continuation) DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category	Content of document, with abstract, where appropriate of the relevant passages	Reference to claim No.
A	<p>SECOND INTERNATIONAL WORLD-WIDE WEB CONFERENCE: HOSATC AND THE WEB, CHICAGO, IL, USA, 17-20 OCT. 1994, vol. 28, no. 1-2, ISSN 0169-7552, COMPUTER NETWORKS AND ISDN SYSTEMS, DEC. 1995, ELSEVIER, NETHERLANDS, pages 3-11, XP000567384</p> <p>SPERBERG-MCQUEEN C M ET AL: "HTML to the max: a manifesto for adding SGML intelligence to the World-Wide Web" see abstract</p>	1,7,13, 19
A	<p>1994 SAN MINIATO TOPICAL SEMINAR ON WORLD WIDE WEB AND BEYOND IN PHYSICS RESEARCH AND APPLICATIONS, SAN MINIATO, ITALY, 14-17 MARCH 1994, vol. 5, no. 5, ISSN 0129-1831, INTERNATIONAL JOURNAL OF MODERN PHYSICS C (PHYSICS AND COMPUTERS), OCT. 1994, SINGAPORE, pages 769-783, XP000567348</p> <p>MAIOLI C ET AL: "External anchoring for wide-area network support: the RHYTHM project" see abstract see page 770, line 11 - page 772, line 1</p> <p>-----</p>	1,7,13, 19

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (7-97 1992)

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☒ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.